

第6回地域審議会会議録

(竜王地区)

1. 日時

平成20年11月13日(木)

13:30～16:00

2. 場所

竜王北部公民館 2階：視聴覚室

3. 会議次第

- (1) 開会
- (2) 会長あいさつ
- (3) 市長あいさつ
- (4) 部長あいさつ
- (5) 審議事項
 - 1) 平成20年度事業状況報告
 - 2) その他
- (6) 閉会

4. 出欠席者

- (1) 出席委員[9名] ※委員名簿は別紙
- (2) 事務局
保坂市長、小田切企画部長、企画課総合政策担当・有泉リーダー、石合、宮川
- (3) 欠席委員[1名]
望月委員

5. 議録

- (1) 開会
- (2) 会長あいさつ
地域審議会は地域における問題点を重点的に協議する。行政の事業やその達成を見つめ、委員の皆さんのご意見をお聞きしている。今後も行政へのバックアップとなる活発な委員会としていきたい。本日も有意義なご意見を出していただきたい。
- (3) 市長あいさつ
10月3日に市長に就任した。委員の皆さんには長年にわたりご指導いただき感謝する。地域審議会は市民に身近な団体であり、市民の声を審議会に反映していただき、市の政策作りに役立てていきたい。本日も大卒だが、担当より大きな事業についてご説明ご報告させていただき、皆さんのご意見を頂戴したい。竜王駅については周辺整備を進めている。双葉地区消防団の件で中座させていただくがよろしく願いたい。

(4) 部長あいさつ

11月から企画部長となった。地域審議会のスタート時の平成18年の5月に企画課長であった。合併して4年が経過し、委員の皆さんにはご支援ご協力をいただいている。新市建設計画の実現に向け、いろいろな課題等がある。今後ともよろしくご審議をお願いしたい。

(市長退席)

(5) 審議事項

(新委員である鶴田委員の紹介後、審議に入る。)

1) 平成20年度事業状況報告

[会長]

事務局より一括説明願う。

[事務局]

(資料を用いて説明)

[会長]

No.1の庁舎増築事業について何かご意見は。

[委員]

農協側の入口は閉鎖されてしまうのか。

[事務局]

農協側は閉鎖されるが、北門が新たに新設される予定。

[委員]

竜王小学校の校長先生が通学路を心配されていた。工事期間中の通学路はどうなっているのか。

[事務局]

特に担当課からは具体的には聞いていないが、確認しておく。

[会長]

農協側の道路については、グレーチングを敷いて歩道を作る予定。安全を第一に確保しなくてはならない。右折ライン等と併せ検討しなくてはならない。

[委員]

来庁者の駐車スペースについて足りるのか。

[事務局]

職員の駐車スペースとしては考えていないが、今後の課題であり担当課に伝えておく。

[委員]

農協との交渉はどうなったのか。5年かかっている。

[事務局]

協議中である。

[委員]

庁舎北側の道路幅がいずれにせよ必要と考える。信号設置についてはどうか。

[事務局]

担当の総務課に伝えておく。

[委員]

安全のため、歩道と駐車場を分けるため、フェンス等をつけたほうがよい。

[委員]

現在は何台と考えているのか。

[事務局]

図書館の西側も含め 300 台。

[委員]

庁舎前の庭園、緑地は駐車場とならないのか。

[事務局]

都市公園となっていて、難しい。以前旧竜王町時代に面積変更をした経緯もあり、再度変更というのは難しい。

[委員]

北門の新設ということだが、前に開いていたが危険ということで閉鎖した経過がある。通勤の時間帯の閉鎖等検討してほしい。

[委員]

右折レーンや歩道等、きちっと整備してほしい。

[委員]

庁舎裏は図面上何も描かれていないが、使用しないのか。以前は議員の駐車場として使っていた。

[事務局]

現在も同じように使っていて、今後も使用する。

[会長]

北門については、閉庁時以降閉める等を検討し、また公用車の数についても検討する必要がある。

[事務局]

今まで公用車については分散化していたため、集合化することにより台数を減らすことが出来ると考えられ、検討していく。

[会長]

No.2 児童館整備事業について何かご意見は。
(特になし)

No.3 学校施設耐震事業についてご意見は。
(特になし)

No.4 竜王駅周辺整備事業について何かご意見は。

[副会長]

関連して、名取温泉以降の道路の整備計画はどうなっているのか。

[事務局]

今のところの見通し等具体的には出ていない。
県道の整備となるが、市としても要望等を伝えていかななくてはならないと考えている。

[委員]

赤坂に抜ける道は計画にないのか。

[事務局]

計画にはあり、消えてはいない。必要性について今後検討していくことになる。

[委員]

当時、地元で話しをした経過もある。継続していかないといけない。

[副会長]

市長の話しにもあったが、駅周辺整備の発注状況はどうなったのか。

[事務局]

以前の入札は、屋根の鋼材の単価が高いということもあった。再度設計を見直し今月 28 日に一般入札をする。ホームページにも掲載している。県内の業者ということで進めている。

[委員]

駅の北口エレベーター付近が暗い。車を駅周辺に止めてはいけないことになっているので、夜、帰ってくる子供達が迎えの車を自由通路で待っているような状況。もう少し明るくしてほしい。

[事務局]

担当課に伝える。

[会長]

事件、事故が起きてからでは遅いので、早めの対処をお願いしたい。
No.5 災害時要援護者支援計画について何かご意見は。
自治会により温度差がある。組単位で動いていかなければいけない。
南アルプス市では既に計画が出来ているが、冊子があるだけという話しも聞いた。

[委員]

市で進めているので、自治会によってはそれを待っているところもあるようだ。民生委員では、マップを作っている。

[事務局]

毎年4月の民生委員の調査時に実施。一人暮らしで65歳以上の高齢者のうち、名簿掲載に996名が手をあげた。地域での避難誘導等をお願いしていく。

[委員]

社協では訓練を年2回行っている。

[事務局]

毎年、実践的に訓練しながら取り入れていかななくてはならない。

[委員]

竜王地区の自治会の集まりはいつになるのか。

[会長]

12月5日。

[委員]

民生委員にも協力していくように伝える。

[委員]

早めの体制づくりをお願いしたい。

[会長]

区のほうで体制づくりをしてもらうよう伝えていく。
次にNo.6 指定管理者施設（温泉施設）の状況について何かご意見は。

[委員]

無料送迎バスについてだが、竜王はかまなしの湯だけなので、双葉や敷島方面にも行ってもらいたいという声がある。

[事務局]

将来的には循環バスという考えもあるが、申し伝える。

[会長]

No.7 障害者手当事業について何かご意見は、今後見直す方向ということでよいのか。

[事務局]

対象者に対する手当も当然必要だが、他市町村との均衡や財政面から考えて、他の施策等に活用できないかなどを検討していきたい。

[会長]

極端に減らすということは良くない。

[委員]

数値的にはどのくらいの減額を考えているのか。

[事務局]

今は出ていない。

[委員]

高齢者の配食サービスについて、補助金は少なく、審査も厳しくなっているようだ。

[事務局]

平均的にやっている。

[委員]

所得制限者とあるが、該当するほとんどの方が支給されているということでよいのか。

[事務局]

よい。

[会長]

No.8 乳幼児医療費助成事業について何かご意見は、

少子高齢化対策として、市長が前に話していたように10歳まで引き上げるということか。

[事務局]

市長は当初4年生までと考えていたようだ。資料説明でもあったように近隣市町の動向も踏まえ、5、6年生までということでお願いしている。

[委員]

財源も確保できるということによいか。

[事務局]

気軽に病院に行ってしまうようになり、国保の交付金が削減されてしまうという点もある。

[委員]

20年度の医療費が増えているが。

[事務局]

20年度から窓口無料化となった。それ以前は社保の場合、病院窓口でいったん領収書ももらい、それを市に提出し償還払いとなっていた。20年度からは完全窓口無料化となり、気軽に病院で診てもらおう人が増え医療費が伸びていて、人数も増えている。

2) その他

[会長]

その他の項目について、何かご意見は。

[委員]

わくわくフェスタだが、駐車場の位置が誘導する人に伝わっていないようだった。出店については、天気もよく11時頃には売れてしまったところもあった。

[会長]

警察から警備時間を短縮したい旨の申し入れもあった。

[委員]

わくわくフェスタは長く続けてほしい。

[委員]

私も行こうと思ったが、シャトルバスが来なくて行くことができなかった。

[委員]

双田橋も込みあったようだ。息子たちもシャトルバスに乗れなくて歩いて帰ってきた。

[委員]

敬老福祉大会だが、県民文化ホールではなく近場の地域で行ったほうがよいと思う。

[会長]

予算の問題もある。今 600 万かかっている。3 地区にこれをおろした場合 200 万ではとても実施できない。各自治会に仮に 10 万円としても 1,300 万円ほどかかる。市で統一した敬老福祉大会もだんだん盛り上がってきている。

[委員]

歳入歳出面などを知るため、行政資料集の最新版をいただきたい。また行革の中で市のイベントの統一等が明記されている。この統一によりいくら削減できたのかななどを、次回教えてほしい。

[委員]

農業の専門的な技術指導、営農指導等についても市の施策展開をお願いしたい。

[事務局]

遊休農地の活用等の問題もある。担当課に伝える。

[委員]

都市計画マスタープランの進捗状況について教えてほしい。

[事務局]

素案を作っている段階。素案ができたところで市民から意見を聞く。

[副会長]

合併時からの懸案で、警察の問題や消防の問題、病院の問題がある。また、健診については 75 歳以上の健診の受診料はどうなっているのか。

[事務局]

警察署、消防署の要望は続けていく。現時点での市独自の病院経営は考えていない。特定健診は 40 歳から 74 歳だが、75 歳以上についても健診受診料は無料になっている。

[副会長]

市として警察署、消防署の設置をぜひお願いしたい。地域審議会は平成 21 年 3 月で終了してしまう。この間いろいろな意見が出た。

[会長]

任期は平成 21 年 3 月までだが、合併後 10 年は地域審議会は継続する。
その間、警察の問題、アルプス通り沿いの農振の問題を取り組んでいかないといけない。

[委員]

個人病院についてだが、医師が高齢化している。甲斐市に開業したい医師に、市で相談に応じるなどはしないのか。

[事務局]

開業は県知事の許可。甲斐市内の新規開業はいくつか増えているのも現状。医師会の問題もある。健康増進課には話しておく。

[会長]

以上で審議を終了する。

(6) 閉会